



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye into All The World”
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」
 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 金沢クラブ会長主題 「多くのワイズと出会い、多くのワイズと握手を交わそう」

2014 6 月間強調

評価・計画

今日の聖句 (担当 山本 達也君)

6 月強調月間

怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。悪魔にすきを与えてはなりません。

エフェソの信徒への手紙 4 章 26 節～27 節

クラブが発展するために計画の進捗管理をおこない、成功と失敗の経験と知識をきちんと次期に引き継ぎましょう！

西日本区理事 高瀬稔彦 (岩国みなみクラブ)

6 月例会 プログラム

と き 2014 年 6 月 19 日 (Thu.) 18:30～20:30
 ところ 金沢ニューグランドホテル
 会 費 ¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (メット)

司会 西 信之君
 幸正一誠会長
 主 題 司 会 者
 ワイズソング 一 同
 今月の聖句 司 会 者
 ゲスト紹介 幸正一誠会長
 ハッピーバーステイ 幸正一誠会長
 スピーチ 幸正一誠会長
 委員会報告 各 委 員
 食前の感謝 伊藤仁信君
 ～初夏の宴～
 ニコニコタイム 山本達也君
 Y M C A の 歌 一 同
 閉会・点鐘 幸正一誠会長

5 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (5 月 15 日 Thu.)

メ ン : 数澤、幸正、澁谷、清水、西、山内 (6 名)
 メキヤップ : 伊藤、山本 (2 名)
 出席率 : 100 %
 メネット : 澁谷 (1 名)
 ゲスト : 高島涼子氏 (1 名)

第 2 例会 (5 月 1 日 Thu.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、澁谷、山内 (5 名)
 メネット : 数澤 (1 名)

ニコニコタイム

7,000 円

クラブファン ド 累計 117,500 円

B F ポイント

切手 0 kg 累計 1.4 kg
 現金 0 円 累計 12,040 円

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30～20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会 : 毎月 1 日 18:30～20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

会 長 幸正一誠 書 記 山内ミハル
 副会長 澁谷洋太郎 会 計 伊藤仁信
 前会長 数澤輝夫 ネット会長 数澤淑子

いい人との出会い

金沢クラブ会長 幸正 一誠

金沢クラブのワイズメンとメネットの皆様のご支
援と忍耐とを頂き無事今年度も会長職を終えることが
できました。皆様に深く感謝申し上げます。今期は「ワ
イズ銀河鉄道の旅」をテーマに『多くのワイズと出会
い、多くのワイズと握手を交わそう』を目的（会長主
題）にワイズライフを楽しんで頂こうとキックオフ致
しました。乗客数は8名と変わる事の無い一年間の
旅でした。しかし、新しくご乗車頂くお客様がいなか
った事は残念です。今回の「旅」で最も重要なポイン
トは『楽しい～・美味しい～・星』を発見し臨時停車
をすることでした。コンダクターとしては、3か月に
1度程度はその様な星を発見し、急ブレーキを掛け臨
時停車をしたいと思います。

8月には金沢犀川クラブがホストクラブとなり中
部部会が金沢で催され金沢都H星に特別停車致しまし
た。今期の会長主題を実践していただく最良の星でし
た。皆様は多くのワイズメン・メネット各位との出会
いを楽しまれたでしょうか？また、名刺を何人のワイ
ズと交換され新しいワイズと出会えたでしょうか？や
はり、ワイズの醍醐味は人との出会いですね。12月
にはクリスマス例会にて我がクラブ基地のKNGH星
へ一時帰国をし、7名のゲストをお招きし、金沢犀川
クラブとの合同例会をメネット各位のお力添えを頂き
楽しみました。美味しい料理と楽しい会話はワイズの
醍醐味ですね！1月にはメネット星より「上げ膳据え
膳」パーティーへの招待状が届き、しかし、『ご招待』
との明記にも関わらず会費が明記されておりワイズ検
討会議の結果、異議を唱える者もなく臨時停車致しま
した。やはりワイズの醍醐味はお金では買えません
ね！3月にはマウントミューチャマ星のミューチャマ
女王へ臨時停車を打診した処、快くご承諾頂き、コン
ダクター企画『雪を愛でる会』を催す事が出来ました。
この銀河鉄道の車内冷蔵庫に貯蔵して有りました、仙
台広瀬川クラブより贈られし「蔵王大吟醸」を開封し、
皆で美酒を味わいました。やはり、ワイズの醍醐味に
は美味しい『お酒』が欠かせませんね！4月には、ま
たまたメネット星より「花よりダンゴ」の会のお誘い
が有りミューチャマ星より大急ぎで向かいました。美
味しい料理と美味しいワインそして楽しい会話、ワイ
ズの醍醐味が全て揃った楽しいメネット星への臨時停
車でした。

さあ、もう少しでワイズ星へ帰還します、ご乗車の
皆さん一年間本当に有難う御座いました。皆様の紀行

したい処よりも、コンダクターの我儘にお付き合いを
頂いた旅だったので、ないでしょうか？ええ、何？
一年間ではなく三年間我慢した？そっか、三年間もコ
ンダクターをしてしまったのだ。

三年間、会長として重い職を預かりました。一年目
はさっぱり役務が判らず、二年目は楽しさが判り、三
年目は本当に役務を楽しみました。金沢クラブの皆さ
ん有難うございました。

いや～楽しかったな～ 本当に楽しかったな～

【5月例会報告】

5月は欠席者が多く、少し寂しい例会となりました。
開会点鐘等セレモニーの後、恒例のハッピー パース
デいで西信之君にプレゼントが渡された。



今月は和食による会食の後、ゲストスピーカーの高
島涼子氏から、「異なるもの」との接し方と題して、
日ごろあまり意識せずに過ごしていたことを考えさせ
られる講演がありました。

以下、講演の概要をご本人にまとめていただきました。

“異なるもの”との接し方

高島 涼子

日本社会を形成している要素として、若さ、美、日
本語、といったものがあげられる。年をとっても若く
見えることが重要であり、人であれ、ものであれ美し
いものが讃えられ、日本語を使用することが当然とさ
れている。そんな社会の中で、「異なったもの」に、
たとえば高齢者や外国人が存在する。そんな彼らとど
のように接するか、考えてみたい。

日本語を使用できない外国人について考えてみる
時、言葉や文字を理解できない経験をする事も貴重
である。一文字も理解できない時、人は不安や無力を
感じる。あるいは母国語でなら言えないことはないの
に、外国語でなら小学生程度にしか使えないもどかし
さを体験することも貴重である。そんな経験が相手を
理解する上で一つの手掛かりとなるかもしれないから

である。

「異なる」ものに対する一つの極端な例として、ヘイト・スピーチ、がある。これは憎悪言説とでも訳すべきであろうが、日本語として成立しているのをこのまま使用する。自らとは異なったものの存在を許さず地球上から抹殺しようとする考えである。自らのみを正しいとし、異なった、相いれない存在や思想を完全に認めない考えである。ユダヤ人や黒人、宗教戦争など、歴史を少し遡るだけで簡単に例をあげることができる。実に激しい言葉を使って相手の存在を抹殺するヘイト・スピーチが日本でも行われるようになった。その背後には明らかに差別意識がある。



このヘイト・スピーチとは正反対の立場に立つのが、「多文化」という思想である。これは、多数派と少数派の区別をせず、正しい・間違っているという正邪の判断をせず、良い・悪いという善悪の区別をしない、すべての価値を、異なるものも含めて、同等とみなす思想である。カナダやオーストラリアは、先住民族や異なった背景を持つ移民のそれぞれの文化を同等に尊重することを憲法の精神としている。

「異なった」ものを理解はできないとしても、とりあえずそのままに受け入れることも容易なことではないが、グローバルな現代社会に生きるものとして、すぐ隣に見えるようになった、「異なった」文化や存在とどのように接するかを考えるなら、相手を完全に否定すれば自分自身の存在も否定されることは当然であるから、「多文化」の思想が望ましいと言いたい。現代社会にあって、私たちは自らの文化のみで生きていくことはできないからである。



~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆第17回西日本区大会

日時：2014年6月14日(土)・15日(日)
場所：シンフォニアいわくに
参加予定：数澤 焔・メット、幸正 焔、清水 焔

☆初夏の宴

6月例会は、3期にわたって会長の重責を担ってくださった幸正会長のご苦労さん会として、初夏の宴を催します。アルコールも入りますので、そのおつもりで……。会費は通常会費の他、1,500円が必要です。爽やかな(か+…?)夏の一夜を楽しみましょう。

☆7月例会のお知らせ

- ①7月例会には、新中部部長の訪問があります。部長として、第一番に金沢クラブを訪問して下さる光栄を感謝したいと思います。
- ②藤井辰雄氏の入会式が行われます。かねてより入会を期待しておりました藤井氏に、心から歓迎の拍手を送ります。

~~~~~ YMCA のお知らせ ~~~~~

☆早天祈祷会

日時：2014年7月1日(火) 6:00～
場所：金沢YMCA集会室

☆YMCAだより

2014年度 一般財団法人 金沢基督教青年会総会
定時評議員会 定時理事会が開催されました。

日時：5月29日 18:00～21:00

場所：北陸学院ライザ一館

金沢基督教青年会は一般財団法人として2014(平成26)年4月1日認可(2200-05-000238)されました。
金沢ワイズ出席者 伊藤メン、幸正メン、澁谷メン、山内メン、山本メン、清水メン

Happy Birthday

伊藤 仁信君 6月 3日

7月の担当

ブリテン執筆： 清水 淳君
数澤 淑子さん
聖句担当： 数澤 輝夫君
卓話担当： 清水 淳君

「白馬の春」

数沢 淑子

四季それぞれに自然は美しく素晴らしいが、春生まれ（3月）のせいかな私ひとりわけ春が大好きです。北国の冬は長く寒い。それにじっと耐えて人も自然界の生き物も春の訪れを待ちわびているのです。どんな小さな春の足音にも耳を澄ませて聴き逃しません。そして厳しい冬を乗り越えて新しい季節を迎える喜びに心震えるのです。

春を求めて残雪の野山へ出かけると思わぬ生き物と遭遇することがあります。15年位前までは“森のくまさん”だったのが最近環境の変化などで里にも出没し、人と出くわしてお互いに思わぬ悲劇を巻き起こしています。以前、ふらりと一人で鳥を見に出かけた折にキツネに出会ったことがありました。彼もふらりと出てきたのか、テリトリーだったのだろうか、立ち止まって一瞬私と見つめ合うが、無視されてスタスタと踵を返して林の中へと消えて行きました。その美しい姿と一瞬の瞳が忘れられません。カモシカはとてもフレンドリーな動物でちょくちょくお目にかかることがあります。三小牛へ勤めていた頃、駐車場で車から降りようとするとドアの横にいて、最初野良犬（当時三小牛には野良犬が沢山いたのです）かと思ったらカモシカの子もだったので驚いたことがありました。



写真のカモシカは昨年輕井沢で朝の散歩に出かけた時、やはり道路脇の林を散歩していた個体です。輕井沢には毎年のように出かけるのですが、必ず立ち寄る所が「野鳥の森」です。早朝の森の散歩はすこぶる気持ちがいいのですが、昨今は熊に注意が必要、一人で出かけてクマよけの鈴を忘れた時は、鼻歌を歌ったり発声練習の「ういろう売り」を唱えたりして歩きます。まだ一度もくまさんとは遭遇したことはないのですが、クマに敬遠されているのかも知れませんが、この森の入口に立つ看板の注意書きが私とても気に入っています。“この森はくまさんも利用しています。”とあり、森に入る時の諸注意が縷々書いてあるのです。

因みに我が家のすぐ近くの大乗寺丘陵公園では「熊出没注意！」の看板、そして「熊パトロール中」と書いた車が走っているのを見かけたこともあります。同じ注意を喚起するにも自然に対する考え方に違いがあるように感じます。人も動物も同じ自然のなかで共生しているという視点が大切だと思うのです。



さて、今年のGWは帰省した息子に久しぶりに上高地へ行こうと誘いをかけたら、丁度焼岳で地震があり危険だということで白馬方面へ出かけることになりました。こちらにも本当に久しぶりのことです。柔らかな新緑の景色を楽しむこと数時間で懐かしの白馬に到着、昔、白馬登山や教会の中・高生キャンプが毎年アルプスホテルを会場に行われていた頃が懐かしく思い出されます。息子がWebでビューポイントを調べてくれて、ツアーコンよろしく次々と春爛漫の白馬を案内してくれました。雪山と桜、水芭蕉の群生地、菜の花畑とコブシの花、山裾の斜面一面がピンク色の片栗の丘など、白馬の春は少し遅いが一斉に花が咲き出して正に百花繚乱です。



私たちはそれぞれに好きなアングルでカメラを構えて撮影、どこへ行ってもカメラマンがいっぱいです。今はカメラの性能がいいので誰が撮ってもそれなりに美しい思い出のスナップが撮れて、さらに修正も思いのまま、自分でプリントアップできる時代です。帰ってからはテレビの大画面でスライドショーを見ながら楽しい評論会、自画自賛の目出度い平和なひと時でした。